

2. 水素利活用事業の推進について

質問 かじ

現在、神戸市は水素スマートシティ神戸構想の推進に取り組んでいる。日本における水素エネルギー利活用の最先進都市として、エネルギー政策の積極的な展開に期待が寄せられている。水素利活用事業の推進では、普通乗用車タイプのFCV2台が公用車として導入されているが、これに加え、**量産型燃料電池バスを導入**することが有効と考えるが見解を伺いたい。

利活用のトップを走りたいと考えている神戸市として、何とか**導入することができないか、可能性を模索していきたい。**

要望 かじ

今後、神戸市が水素エネルギーの最先進の都市として日本国内に発信していくという強い決意を示すためにも、量販型燃料電池バスについてまずは公用車として導入に向けて検討頂きたい。

答弁 久元市長

量販型燃料電池バスの導入については、市民に水素エネルギーの理解を深めていただく。またエネルギーの効率的な利活用という意味でも大変意義があると考えている。水素ステーションの整備に多くの課題があるが、水素エネルギー



3. 学校現場におけるマネジメント機能の強化について

質問 かじ

学校現場は子供たちの学ぶ場という役割だけではなく、保護者や地域の関係団体からの多様な問い合わせや要望が寄せられ、地域の拠点機能までが求められており、非常に多忙を極めている。その中で、特に教頭業務に関して、学校内の必要なマネジメント機能を確保するため、小・中学校に教頭と同列で係長級の事務職員を配置して業務軽減を図り、**教頭**には文字どおり**教員の指導**をはじめ、**各学年の様子**や**学級経営**に関して**指導・助言**に専念してもらおう体制構築ができないかと考えているが見解を伺いたい。

答弁 都市局長

教頭業務の一部を補佐する総務・学習指導担当や、教頭業務補助スタッフを配置するなど、教頭のマネジメント機能強化を図ってきた。新たな係長級の事務職員の配置については国の財政措置を含め難しいが、これまで取り組んできた学校業務の優先順位づけや、教員と教員以外の職員等の役割分担の徹底を図るとともに、教頭がより学校運営のマネジメント機能を発揮できるような支援ということについて着実に進めてまいりたい。

要望 かじ

学校現場の多忙さにしっかり向き合い、**必要な支援**をお願いしたい。



神戸市会のホームページで、録画中継を見ることができます！



次代に責任!
~愛されるまち神戸を「西区」から~



神戸市議員 西区

かじ 幸夫

Vol.1 2020

市会報告

事務所: 神戸市西区王塚台7丁目105-2
TEL&FAX 078(924)0151
E-mail kajiyukio2019@gmail.com

編集・発行/こうべ市民連合議員団 〒650-8570神戸市中央区加納町6-5-1 TEL 078(388)5844 FAX 078(322)6161

今年度の所属委員会

都市防災委員会 委員

危機管理室、都市局、建築住宅局、消防局の所管事業についてチェックしています。

外郭団体に関する特別委員会 委員

神戸市が25%以上出資している各団体(32団体)の事業についてチェックしています。

神戸市交通事業審議会 参与

市営交通事業に関することについてチェックしています。

決算特別委員会 第3分科会

港湾局、経済観光局、危機管理室、消防局、住宅都市局、都市局の各決算について審査します。



令和元年第2回定例市会(9月18日~12月6日)

決算特別委員会 第3分科会 (都市局質疑) 10月8日

1. 都市空間向上計画について

質問 かじ

この計画はこれから50年先の神戸を見据えて、これからの神戸が避けて通れない人口減少に対応したまちづくりを行うことが目的とされているが、郊外から駅周辺へのアクセス機能について、**地域コミュニティ交通など充実させていくことが必要**と考えるがどうか。

答弁 都市局長

地域コミュニティ交通については、人口減少時代において大変重要であり、市民・事業者・行政の三者が力を合わせて取り組んでいく必要があると思っている。**ニーズをしっかりと把握しながら、地域の皆さんと一緒に検討**し対応してまいりたい。

質問 かじ

計画策定にあたって、これからの神戸を支えていく**若い世代の声や意見が大変重要**と思っている。将来の神戸について真剣に考えてもらいたい機会であり、積極的に働きかけていく必要があると思うがどうか。

答弁 都市局長

今後の神戸を支える**若い世代の意見を聞くことは大変重要**だと思っている。多くの若者に知ってもらって、共感を持って頂き、今後の神戸を考えるきっかけになるように積極的に働きかけてまいりたい。